

# 公園の利用促進に関するアンケート調査結果

## 【調査目的】

公園の新たな可能性を探ることを目的として実施した社会実験を通じて、公園利用者のニーズ等を確認するため、アンケート調査を行った。

## 【調査概要】

### (1) 調査期間

令和2年10月23日（金）～10月26日（月）の4日間

### (2) 調査箇所

弁天公園（新潟市中央区南万代町 地内）



### (3) 調査方法

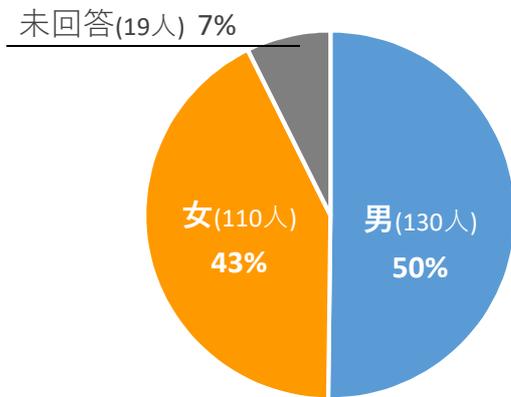
- ・ 調査員3名体制でアンケート用紙を公園内を通る通行人と公園内に滞在している人に対して、ヒアリングする形で調査を行った。
- ・ 幅広い層からの意見を集めるため、極力、性別・年代が偏らないように留意して調査を行った。
- ・ 公園内の仮設テーブルにウェブアンケートフォームへと繋がるQRコードを掲載したPOPを貼り付け、ウェブ上からも回答可能とした。

### (4) 回答総数

路上アンケート179人／ウェブアンケート80人 ⇒ 合計259人

# アンケート調査結果

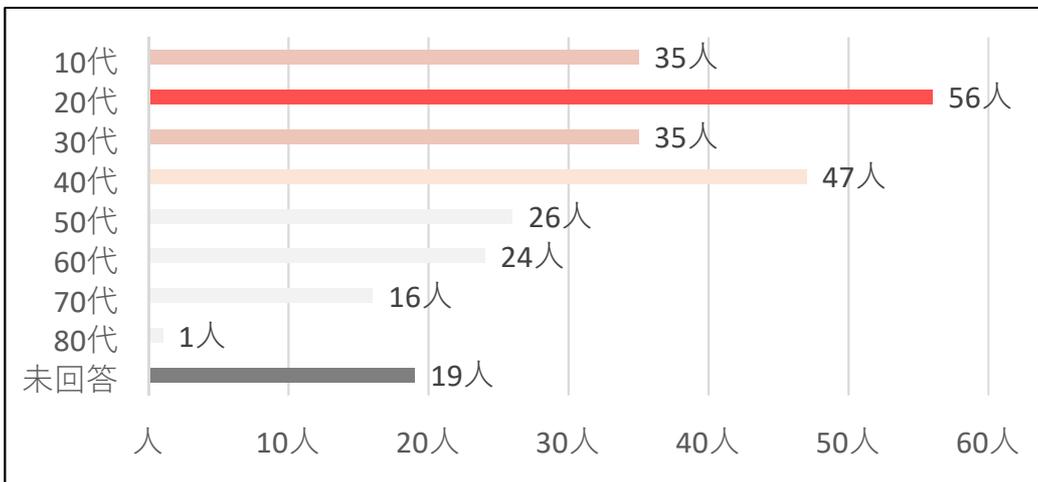
(1) 性別についてお答え願います。



	回答数	回答率
男	130人	50%
女	110人	43%
未回答	19人	7%

回答合計数：259人

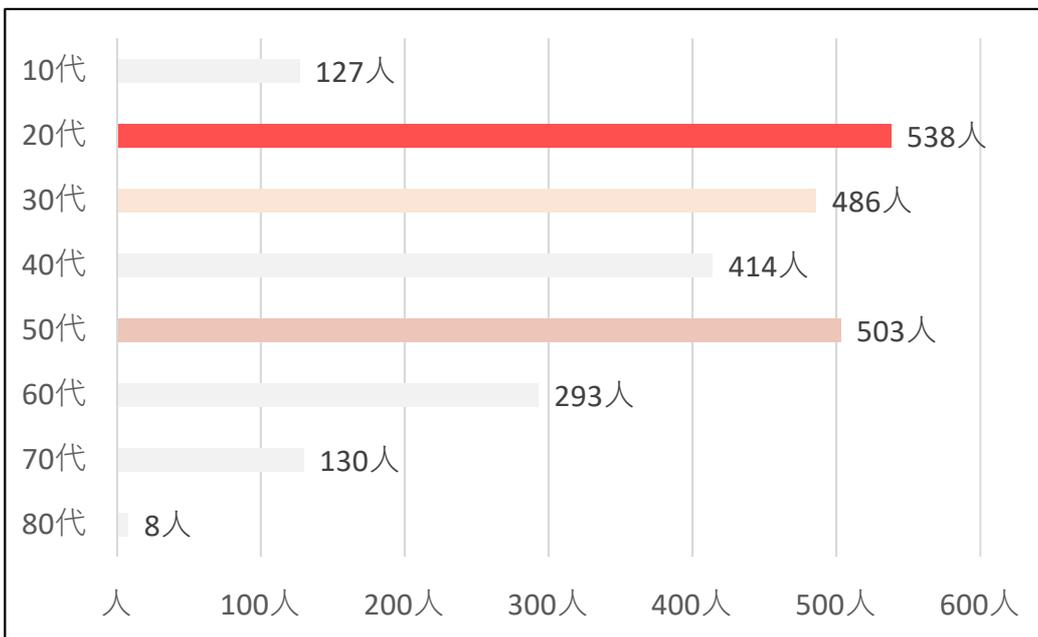
(2) 年代についてお答え願います。



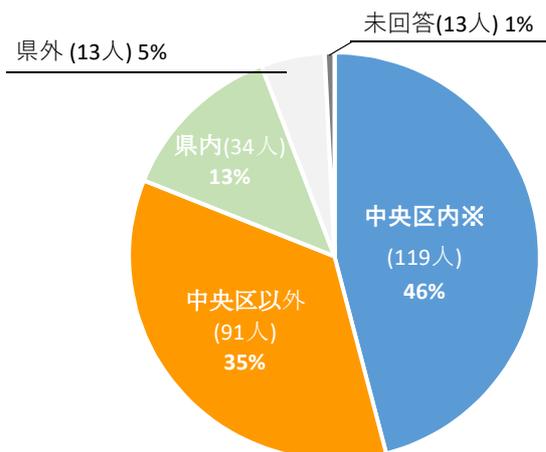
	回答数	回答率
10代	35人	14%
20代	56人	22%
30代	35人	14%
40代	47人	18%
50代	26人	10%
60代	24人	9%
70代	16人	6%
80代	1人	0%
未回答	19人	7%

回答合計数：259人

<参考：アンケート調査期間中における年代別公園出入り数>



(3) 住んでいる地域についてお答え願います。

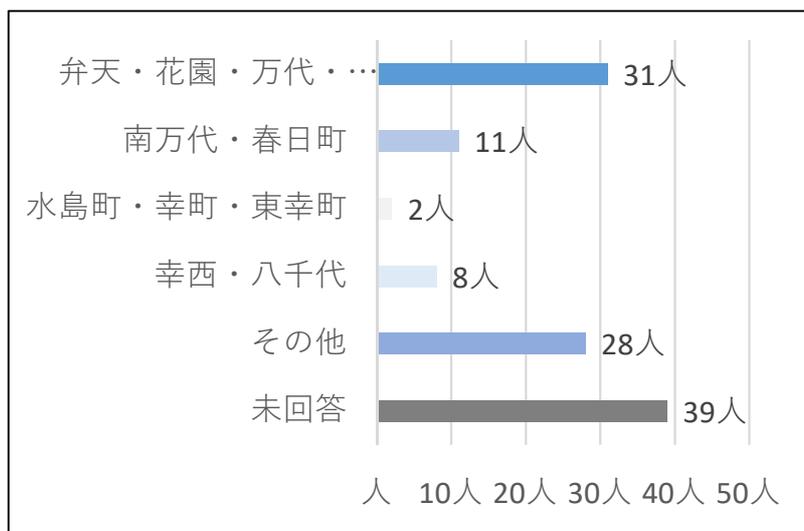


	回答数	回答率
中央区内※	119人	46%
中央区以外	91人	35%
市外(県内)	34人	13%
市外(県外)	13人	5%
未回答	2人	1%

回答合計数：259人

- ・中央区在住の方が全体の46%と最も多く、次いで中央区外の新潟市に住んでいる人も35%と多かった。
- ・中央区外の方も仕事などの理由で万代・駅周辺エリアに来る機会が多いことが予想され、弁天公園は中央区外の方も認知されているとも考えられる。

※ (3) で「新潟市中央区」を選択した方のみ、詳しい場所をお答え願います。



	回答数	回答率
弁天・花園・万代・東大通	31人	26%
南万代・春日町	11人	9%
水島町・幸町・東幸町	2人	2%
幸西・八千代	8人	7%
その他	28人	24%
未回答	39人	33%

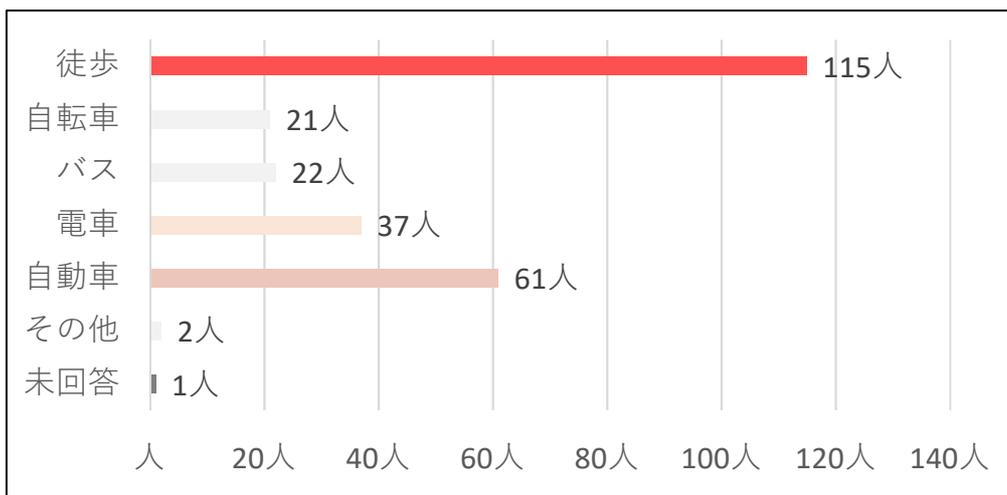
回答合計数：119人

- ・弁天公園の近隣の地区が最も多く、次いでその他が多かったことから、万代地区から離れている地区の人も関心があったことが考えられる。

(4) 弁天公園に到着するまでの交通手段についてお答え願います。

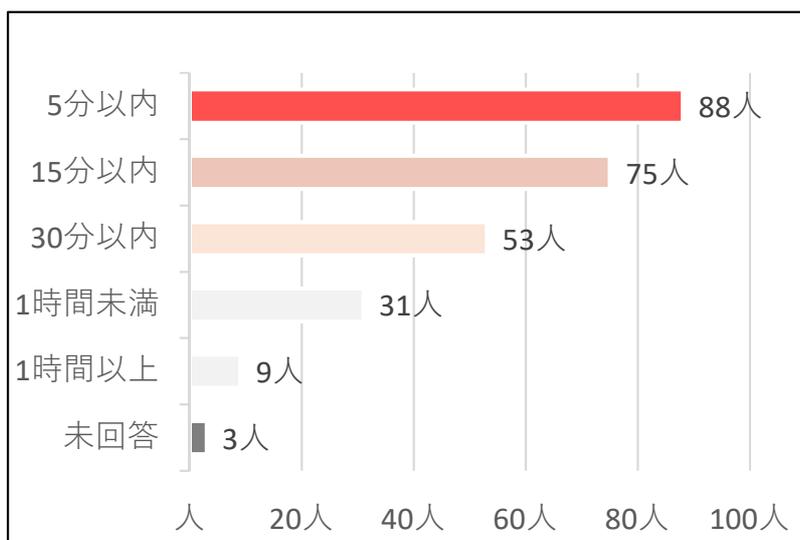
	回答数	回答率
徒歩	115人	44%
自転車	21人	8%
バス	22人	8%
電車	37人	14%
自動車	61人	24%
その他	2人	1%
未回答	1人	0%

回答合計数：259人



- ・「徒歩」の割合が最も多く、先の「住まい」に関する設問で「中央区」在住と回答した人の割合とほとんどリンクしており、徒歩圏内で通える方がよく利用する公園であると考えられる。

(5) 弁天公園に到着するまでにかかった時間についてお答え願います。



	回答数	回答率
5分以内	88人	34%
15分以内	75人	29%
30分以内	53人	20%
1時間未満	31人	12%
1時間以上	9人	3%
未回答	3人	1%

回答合計数：259人

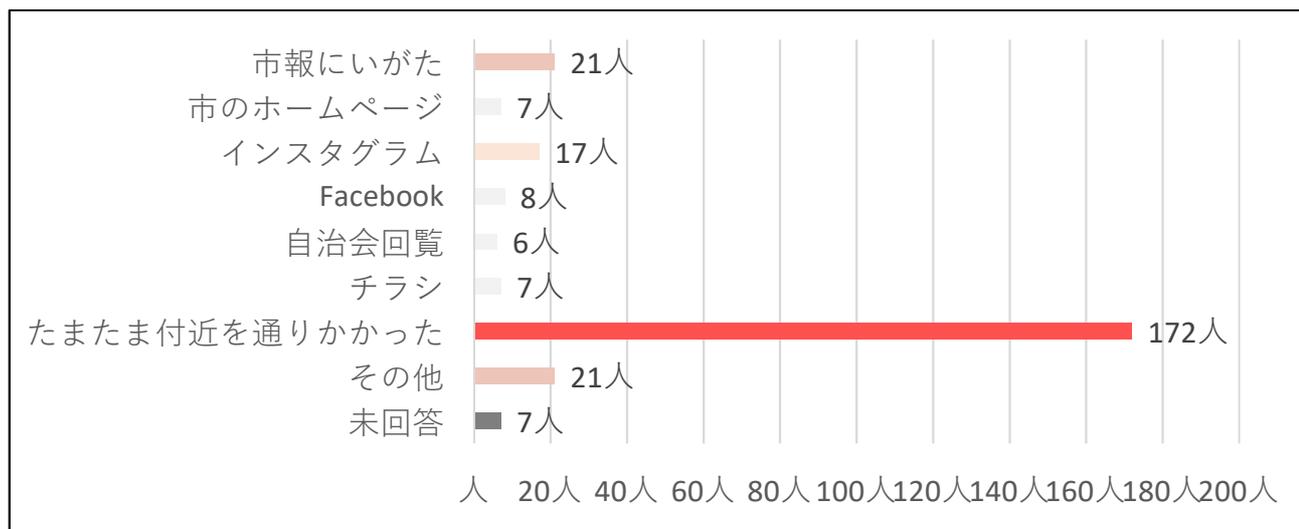
63%

- ・約63%の方が所有時間15分以内と回答しており、先の設問の考察と同様、徒歩圏内の近隣住人が利用していると考えられる。

(6) 今回の社会実験を知ったきっかけについてお答え願います。(複数回答有)

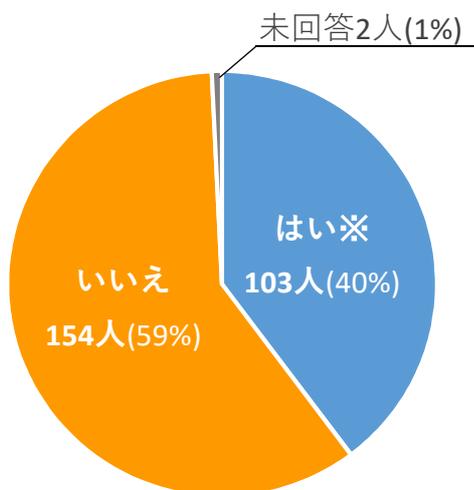
	回答数	回答率
市報にいがた	21人	8%
市のホームページ	7人	3%
Instagram	17人	6%
Facebook	8人	3%
自治会回覧	6人	2%
チラシ	7人	3%
たまたま付近を通りかかった	172人	65%
その他	21人	8%
未回答	7人	3%

回答合計数：266人



- ・約65%の人がたまたま付近を通りかかって知ったと回答した。
- ・普段から多くの人を通る公園のため、多くの人に認知してもらえたと考えられる。
- ・改善点として、今後同様の取り組みを行う際には、さらに手厚い広報を行い、広くされるよう努めたい。

(7) 本日、ご自身の他に一緒に来られた方はいらっしゃいますか。



	回答数	回答率
はい※	103人	40%
いいえ	154人	59%
未回答	2人	1%

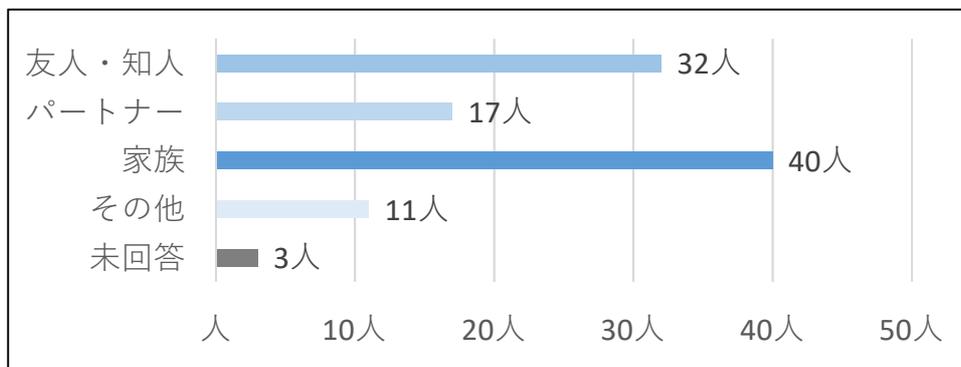
回答合計数：259人

- ・半数以上の方が一人で来たと回答しているが、自由意見の中で「普段は入りづらいが、キッチンカーがあることで一人でも入りやすかった」という意見があった。
- ・キッチンカーが設置されていることで一人でも入りやすい雰囲気になっていたと考えられる。

※ (7) で「はい」を選択した方のみ、どなたと一緒に来られたかお答え願います。

	回答数	回答率
友人・知人	32人	31%
パートナー	17人	17%
家族	40人	39%
その他	11人	11%
未回答	3人	3%

回答合計数：103人

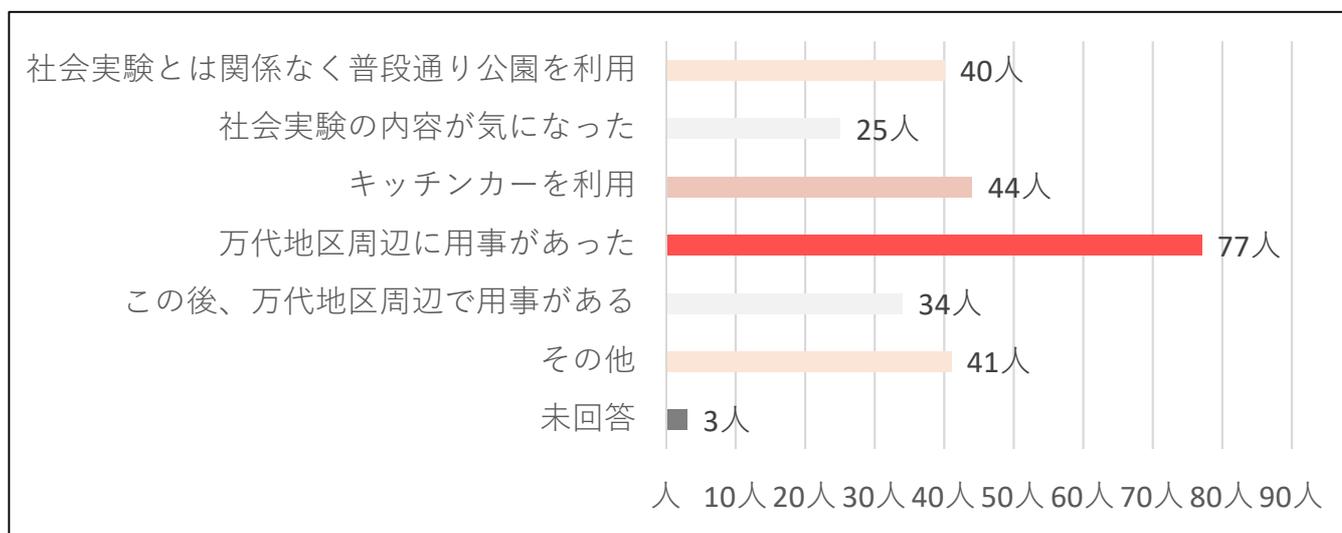


(8) 本日、弁天公園に来た理由についてお答え願います。(複数回答有)

	回答数	回答率
社会実験とは関係なく普段通り公園を利用	40人	15%
社会実験の内容が気になった	25人	9%
キッチンカーを利用	44人	17%
万代地区周辺に用事があった	77人	29%
この後、万代地区周辺で用事がある	34人	13%
その他	41人	16%
未回答	3人	1%

26%

回答合計数：264人

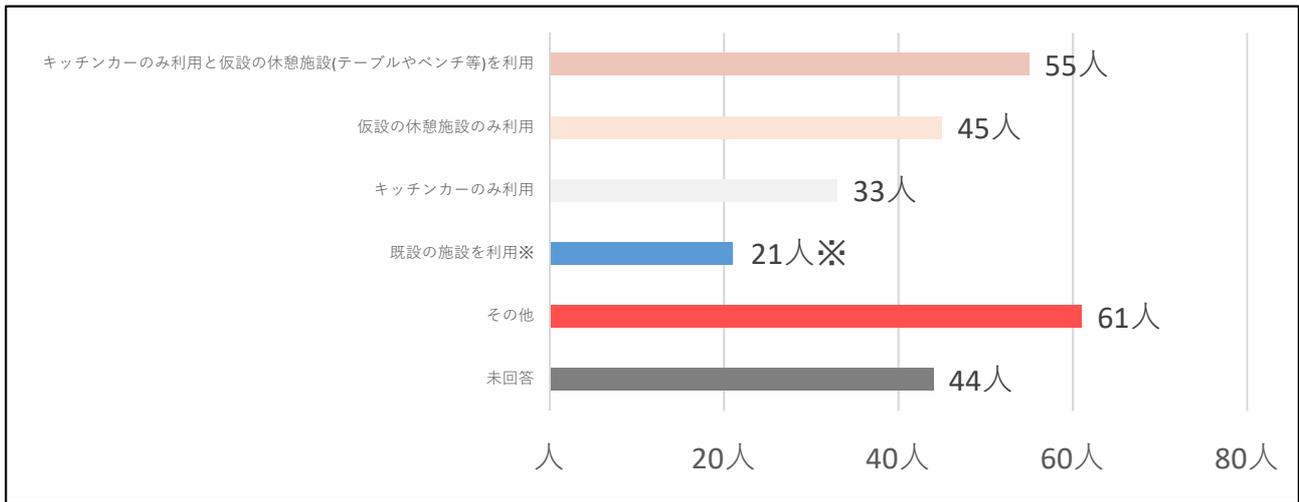


・どの項目においても満遍なく回答が集まった中、「社会実験の内容が気になった」「キッチンカーを利用」と回答した人が全体の約30%となっており、この社会実験の取り組みを目当てに公園に来た人も多かったと考えられる。

(9) 本日の弁天公園での過ごし方についてお答え願います。

	回答数	回答率
キッチンカーと仮設の休憩施設（テーブルやベンチ等）を利用	55人	21%
仮設の休憩施設のみ利用	45人	17%
キッチンカーのみ利用	33人	13%
既設の施設を利用※	21人	8%
その他	61人	24%
未回答	44人	17%

回答合計数：259人

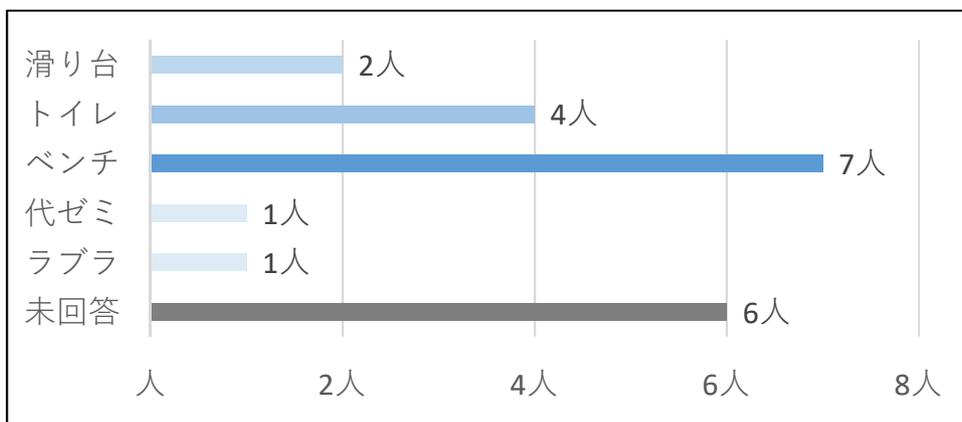


- ・「キッチンカーと仮設の休憩施設を利用」「仮設の休憩施設のみ利用」「キッチンカーのみ利用」と回答した人が全体の約半分であった

※9.で「既設の施設を利用」を選択した方のみ、利用した施設をお答え願います。

	回答数	回答率
滑り台	2人	10%
トイレ	4人	19%
ベンチ	7人	33%
代ゼミ	1人	5%
ラブラ	1人	5%
未回答	6人	29%

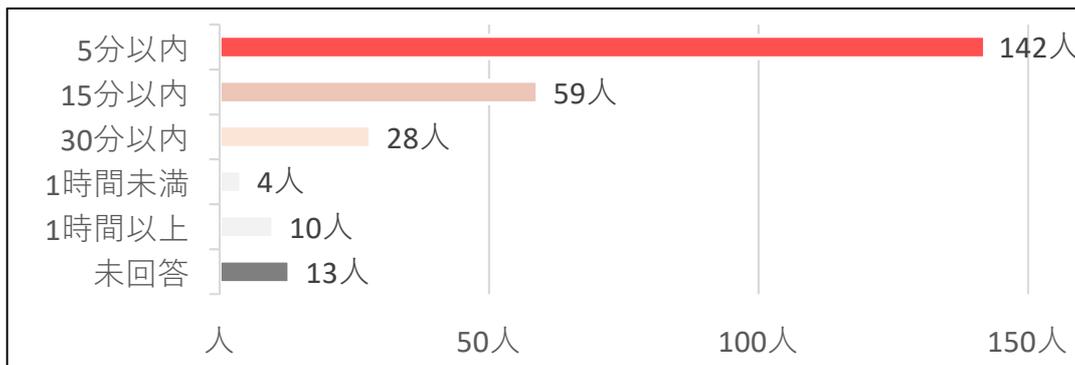
回答合計数：21人



(10) 本日の弁天公園の滞在時間についてお答え願います。

	回答数	回答率
5分以内	142人	55%
15分以内	59人	23%
30分以内	28人	11%
1時間未満	7人	3%
1時間以上	10人	4%
未回答	13人	5%

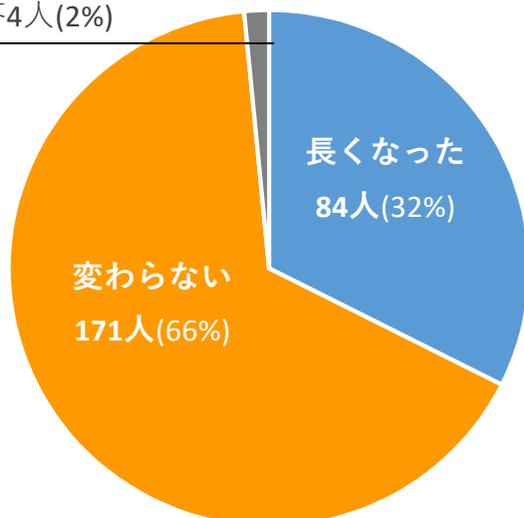
回答合計数：259人



- ・半数以上が「5分以内」の滞在ではあったが、キッチンカーでテイクアウトし、オフィスや自宅などで食べたという人も一定数いると考えられることから、キッチンカーの需要は高いと考えられる。
- ・5分から1時間未満の滞在と回答した人が約40%もあり、仮設のテーブル・ベンチは有効であったと考えられる。

(11) 仮設の休憩施設やキッチンカーがあることで、滞在時間に変化があったかお答え願います。

未回答4人(2%)

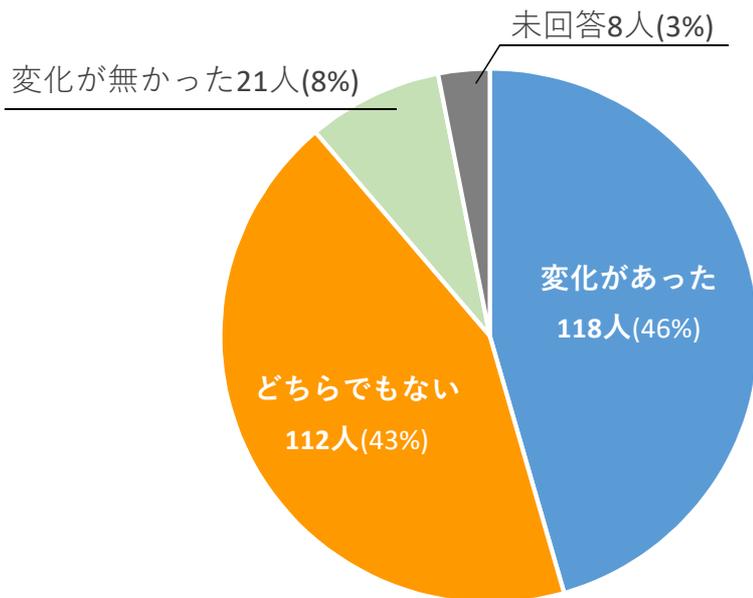


	回答数	回答率
長くなった	84人	32%
変わらない	171人	66%
未回答	4人	2%

回答合計数：259人

- ・約30%の人が滞在時間に変化があったと回答しており、こうした取り組みが継続的に行われ、定着することによって、さらに滞在時間が長くなると考えられる。

(12) 社会実験の実施前後で弁天公園に変化があったかお答え願います。



	回答数	回答率
変化があった	118人	46%
どちらでもない	112人	43%
変化がなかった	21人	8%
未回答	8人	3%

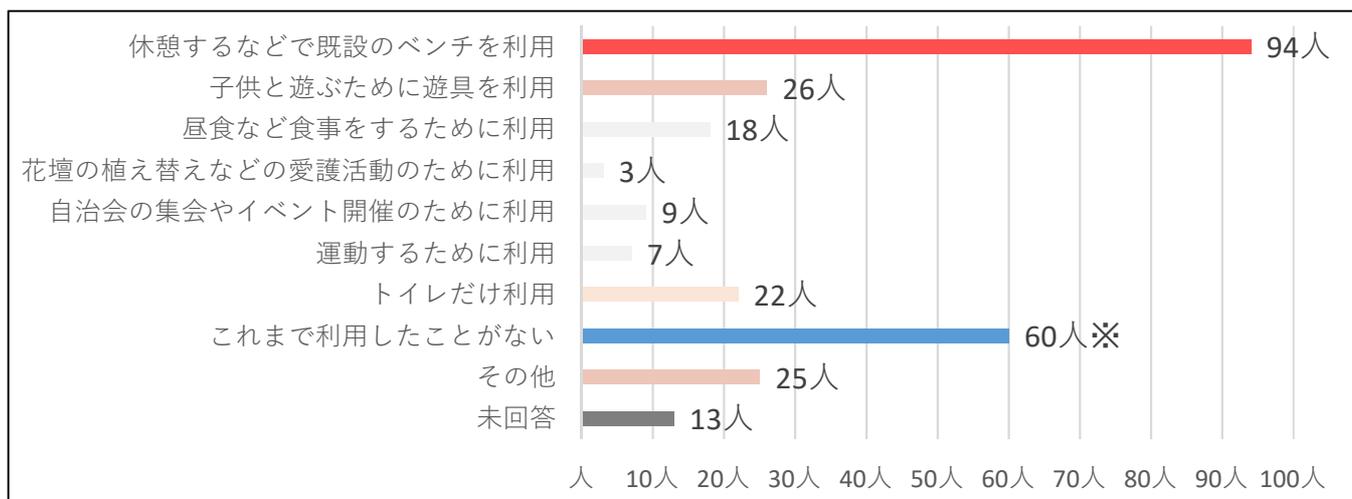
回答合計数：259人

- ・約半数の人が変化があったと回答しており、その変化の内容については、自由意見で述べられているが「雰囲気が明るくなった」「活性化に繋がっている」等、好意的な意見が多く、変化に対するマイナス意見はほぼ見受けられなかった。

(13) これまでの弁天公園の利用方法についてお答え願います。(複数回答有)

	回答数	回答率
休憩するなど既設のベンチを利用	94人	34%
子供と遊ぶために遊具を利用	26人	9%
昼食など食事をするために利用	18人	6%
花壇の植え替えなどの愛護活動のために利用	3人	1%
自治会の集会やイベント開催のために利用	9人	3%
運動するために利用	7人	3%
トイレだけ利用	22人	8%
これまで利用したことがない※	60人	22%
その他	25人	9%
未回答	13人	5%

回答合計数：277人

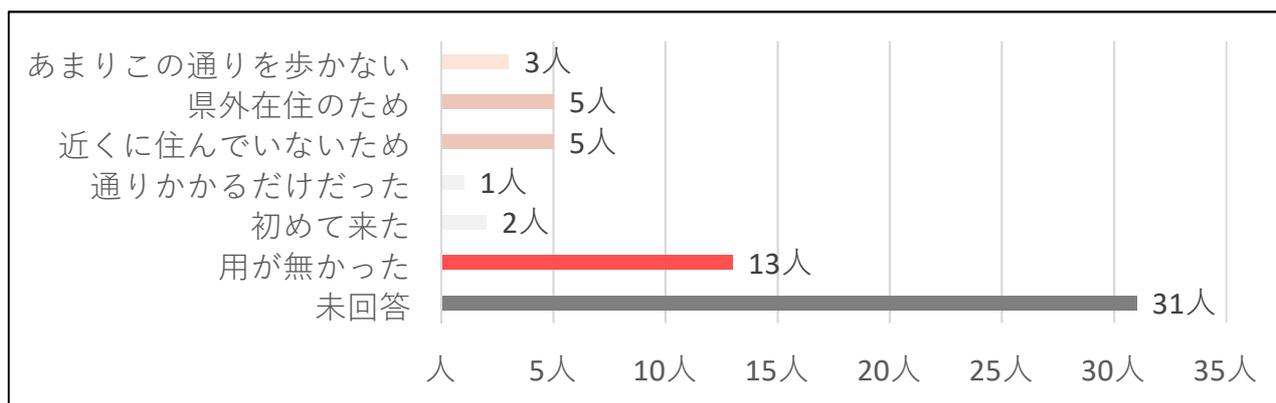


・「休憩等で既設のベンチを利用」という方の割合が最も多く、憩いの場として利用している人が多いため、休憩施設を拡充するなど憩いの空間を創出することで、公園利用者が増加すると考えられる。

※ (13) で「これまで利用したことがない」を選択した方のみ、その理由があればお聞かせ願います。

	回答数	回答率
あまりこの通りを歩かない	3人	5%
県外在住のため	5人	8%
近くに住んでいないため	5人	8%
通りかかるだけだった	1人	2%
初めて来た	2人	3%
用が無かった	13人	22%
未回答	31人	52%

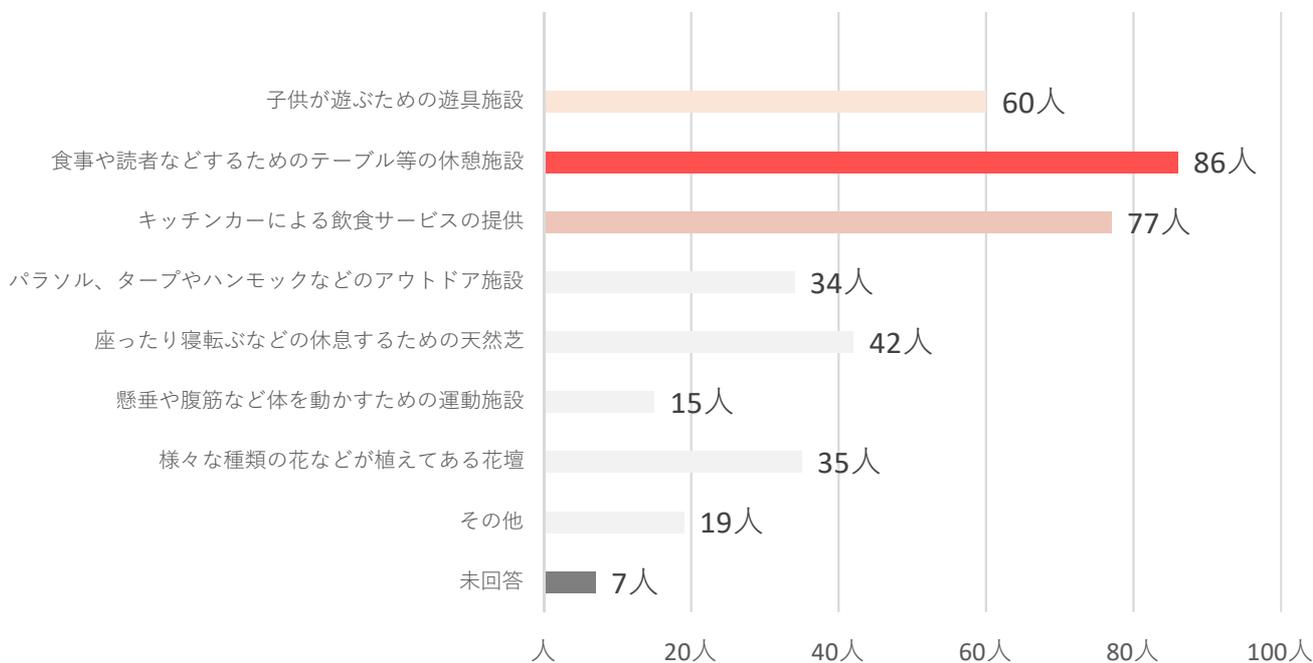
回答合計数：60人



(14) 弁天公園を利用したくなるために必要だと思う“モノ”についてお答え願います。  
(複数回答有)

	回答数	回答率
子供が遊ぶための遊具施設	60人	16%
食事や読書などするためのテーブル等の休憩施設	86人	23%
キッチンカーによる飲食サービスの提供	77人	21%
パラソル、タープやハンモックなどのアウトドア施設	34人	9%
座ったり寝転ぶなどの休息するための天然芝	42人	11%
懸垂や腹筋など体を動かすための運動施設	15人	4%
様々な種類の花などが植えてある花壇	35人	9%
その他	19人	5%
未回答	7人	2%

回答合計数：375人



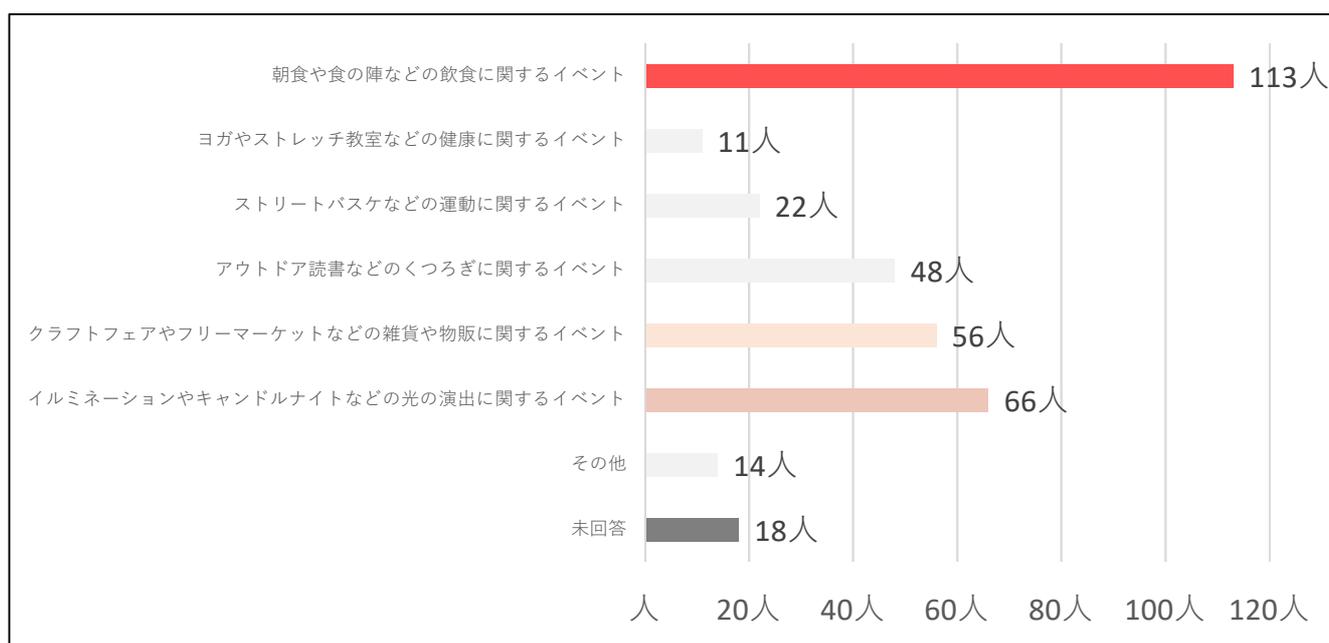
- ・「食事や読書をするためのテーブル等の休憩施設」「キッチンカーによる飲食サービスの提供」と回答した人が全体の約半数を占めており、今回の社会実験の取り組みは、公園利用者のニーズに合ったものだったと言える。

(15) 弁天公園を利用したくなるために必要だと思う“コト”についてお答え願います。  
(複数回答有)

	回答数	回答率
朝市や食の陣などの飲食に関するイベント	113人	32%
ヨガやストレッチ教室などの健康に関するイベント	11人	3%
ストリートバスケットなどの運動に関するイベント	22人	6%
アウトドア読書などのくつろぎに関するイベント	48人	14%
クラフトフェアやフリーマーケットなどの雑貨や物販に関するイベント	56人	16%
イルミネーションやキャンドルナイトなどの光の演出に関するイベント	66人	19%
その他	14人	4%
未回答	18人	5%

9%

回答合計数：348人

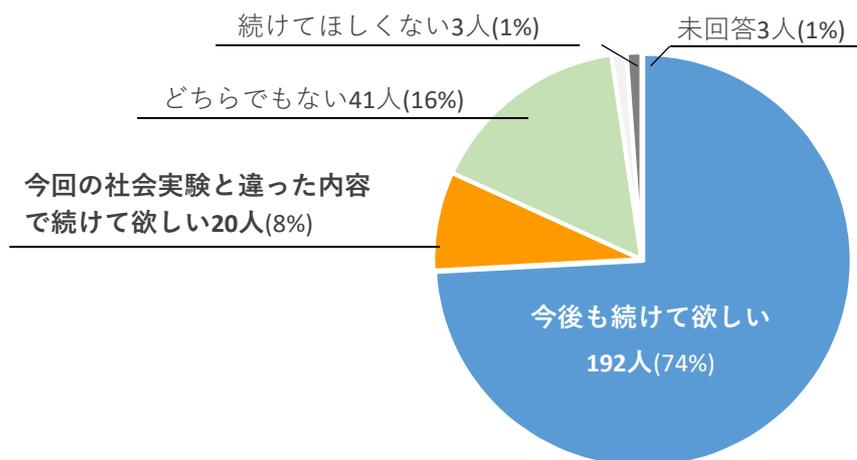


- ・「飲食に関するイベント」を求める声が多く全体の約30%であった。
- ・飲食以外では、憩いの空間として利用するイベントを求める声が多かった。
- ・逆に運動に関するイベントの回答数は少なかった。

(16) 今回の社会実験のような取組みの継続についてお答え願います。

	回答数	回答率
今後も続けてほしい	192人	74%
今回の社会実験と違った内容で続けてほしい	20人	8%
どちらでもない	41人	16%
続けてほしくない	3人	1%
未回答	3人	1%

回答合計数：259人



- ・ 80%以上の方から何らかの形で取組みを「続けて欲しい」という回答だった。
- ・ 反対に「続けてほしくない」という割合は1%であり、ほとんどの人が今回の取組みに対して好意的であったと考えられる。
- ・ 自由意見でも次回の取組みに対する要望が多数であったことから、多くの市民が公園の利活用については積極的であると今回のアンケート結果から読み取れた。